

保護者のみなさまへ

みなさん、こんにちは。令和7年度のPTA活動にあたり、保護者のみなさまにお伝えしたいことがあります。

PTAは、保護者にとっても学校にとっても、お互いを支え合うために大切な存在です。仮にPTAという形がなくなったとしても、学校と保護者をつなぐ仕組みは、形を変えても必ず必要になります。子どもたちの学校生活を支えるためには、保護者と学校が協力し合うことが欠かせないのです。

近年、教職員の働き方改革が進む中で、部活動地域移行や学校行事のあり方の見直しが行われています。保護者のみなさまにとっては参加が難しくなる面もあり、学校側にも新しい課題が生まれています。だからこそ、保護者と学校が建設的に意見を交わし、子どもたちのために一緒に考えていく場が、ますます大切になってきています。

これまで本校PTAでは、「できるだけ多くの方に、負担を少なく関わってもらう」ことを目指して、活動期間をまとめるなどの配慮を行った上で、委員会活動へのご協力をお願いしてきました。ただ、委員会という仕組み自体が、どうしても参加へのハードルになってしまふこともあります。

そこで、令和7年度は、固定的な委員会活動はいったん休止し、自由参加型のボランティア活動を摸索しながら、これからPTAの形をみなさんと一緒に考えていく年度にしたいと思っています。また、みなさんからお預かりしている会費を活用しながら、子どもたちの学校生活をそっと後押しできる存在でありたいと考えています。

この新しい方針は、会員のみなさん一人ひとりの自発的な参加意欲に支えられています。もし少しでも時間に余裕があったり、何か協力できそうなことがあれば、小さなことでも構いませんので、ぜひ手を挙げていただけるとうれしいです。

PTAは、「保護者と学校をつなぐカウンターパート(対等な立場で協力し合う相手)」であり、子どもたちの笑顔と成長を見守る、温かい後ろ盾もあります。

これからもPTAを取り巻く状況をご理解いただき、引き続き、みなさんのお力添えをいただけますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

PTAを通じて、子どもたちの学校生活をみんなで支えよう!

① PTA会員数の維持・増加にご協力をお願いします

- PTAでは、みなさんからお預かりする会費を、子どもたちのために活用しています。
- 会費は、部活動支援や学校行事の応援など、子どもたちの学校生活を豊かにするために、大切に使っています。

② 自由参加型ボランティアで、気軽に関われるPTAを目指します

- 固定の委員会ではなく、やりたいときに参加できるボランティア制を基本とします。
- 「できるときに、できることを」を合言葉に、無理なく続けられるPTA活動を目指します。

③ PTA活動の見直しとオープンな情報発信を行います

- 活動内容は、時代や地域の変化に合わせてもっとわかりやすく、シンプルに見直していきます。
- 広報紙やWebサイトなどで、PTAの活動内容や会費の使い道をオープンに発信します。
- みんなが安心して、気軽に関われるPTAを一緒につくっていきましょう!

さいたま市PTA協議会と緑区連合会について

さいたま市PTA協議会は、市内の小中学校のPTA会員で組織している組織です。区毎に会長で構成された連合会から理事が集まり、市内で起きているPTAに関する課題や出来事に対して議論をしています。必要に応じて教育委員会と意見交換を行ったりもしています。

美園南中学校PTAは緑区連合会に所属しており、各月で会長が集まり、情報交換をしています。各校会長は様々な事例を収集し、各校の活動改善に活かそうと活発な議論が行われています。



さいたま市
PTA協議会



さいたま市
PTA協議会
緑区連合会



希望を胸に

挑戦 創造 感動

~ One for All , All for One ~

目次

P	P	P	P	P	P	P	P
12	11	10	8	6	4	2	

保護者のみなさまへ	ボランティア募集	修学旅行	PTA活動紹介	体育祭	教職員紹介	各委員会紹介

第7期生徒会会長の緒方真優と申します。

私は、昨年10月から生徒会活動に取り組んでおりますが、私たち生徒が安心して充実した学校生活を送っているのは、先生方、保護者の方々、地域の方々など沢山の方達が

私たちのことを支えてくださっているからなのだと、身に染みて感じる毎日です。本当に感謝しています。

昨年度は、先輩方が築いてくださった美園南中の伝統を土台とし、校則の検討や行事の運営などに全力で取り組んできました。今年度は、これまでの経験と改善点、皆様方からいただく意見を活動に役立てながら、第7期生徒会メンバーの強みである、丁寧かつ活発な話し合いを大切に、より良い学校づくりに貢献ていきたいと思っています。生徒会活動を通して、より良い学校を実現させるためには、生徒の皆さんと保護者の方々の温かいご支援が必要不可欠です。生徒会活動に関心をもち、より一層、生徒会活動にご協力いただければ幸いです。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。



校長 鈴木 真由美 先生



生徒会長 緒方 真優

伝統をつなぐ 伝統を創る

体育祭が近づき、昼休みになると大縄跳びの練習をしている生徒の姿が見られます。初めは、3年生が練習をしていましたが、日を追うごとに1、2年生が練習をしている姿も見られるようになりました。3年生が、リーダーシップを發揮し、その姿を1、2年生が見て後に続いている。本校では、この姿が行事や部活動など様々な所で見られます。こうして伝統がつながれ、創られていくのだと実感しております。また、美園南中学校区は、歴史と伝統がある地域です。保護者の皆様や地域の皆様とともに生徒たちへ様々な形で伝えていきたいと考えています。

さて、今年度も、昨年度に引き続き、さいたま市教育委員会から「教育データの利活用に基づいた指導」と「部活動地域展開実証事業」のモデル校としての委嘱を受け、研究を進めております。生徒の特性や一人ひとりの個性に応じた教育の充実を目指した学校づくりに努めてまいります。

学校公開や行事等の機会に本校の教育活動や生徒の様子をご覧いただき、忌憚のないご意見を賜りますとともに、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和7年度 各委員会紹介

ごあいさつ



美園南中学校PTA会長
和田 洋樹

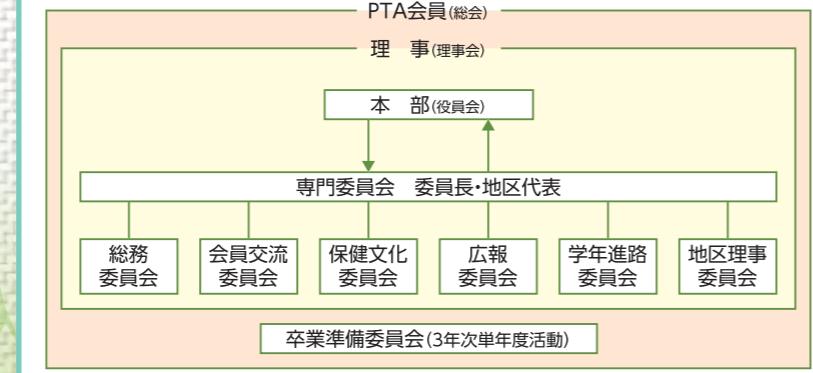


【本部の活動内容】

- * 地域や他校、各機関との協力・連絡
- * 理事会の開催
- * 理事会だより発行
- * 地域行事の協力
- * その他PTA関連事業（学校行事など）支援



PTA組織図



学年進路委員会



* 高校訪問の企画・開催

夢をカタチに、未来をデザイン「高校訪問」

今年度は各専門委員会活動休止となる中、PTAでも毎年力を入れている「高校訪問」は、なんとか実施したい、こどもたちの進路の手助けをしたい、そんな想いから有志4人が立ち上がり、令和7年度も「高校訪問」の実施が叶いました。

まだ、生徒たちの挑戦は始まったばかり。

そんな生徒たちや、その姿を見守る保護者のみなさまを後押しできるよう、より多くの情報と選択肢が増えるようにサポートします。

《今年度の訪問学校》

- ・ 浦和学院高等学校
- ・ 市立浦和南高等学校
- ・ 県立大宮東高等学校
- ・ 故明高等学校

詳細は9月配信予定の訪問記をチェック ✓

卒業準備委員会



「卒業」に彩を

担当してくださる3年学年主任嶋村先生の明るく素敵なお顔に包まれながら、和やかに第1回委員会が開催されました。3年生が卒業を迎える日に向けて、今年度の卒業準備委員会が動き始めました。生徒たちの緊張した顔や成長した姿、そして喜び顔を想像しながら、生徒の新たな門出を応援します。委員のみなさま、1年間どうぞよろしくお願いいたします。



- * 卒業記念品の検討・準備
- * 先生・卒業生への花束・菓子等の選定
- * 学年費監査

《令和7年度の専門委員会について》

令和7年度は、PTA本部、学年進路委員会、卒業準備委員会のみの活動です。これまで専門委員会で行ってきた活動については、本部が取りまとめて実施しています。

また、各種活動について、随時「ボランティア」を募集する予定です。その際は是非ご協力をお願いいたします。

令和7年度 教職員紹介



教頭
佐藤 義将 先生

この度、上大久保中学校から着任いたしました、佐藤義将（さとうよしまさ）です。
4月当初には素晴らしい入学式を挙行することができました。また、2・3年生の始業式での誇らしい姿を見て、これからの中学校生活が楽しみになったことを覚えています。

5月を過ぎ、私の姿を見慣れてきたこともあってか、挨拶をするとたくさんの元気な挨拶が返ってきます。また、体育祭や部活動の大会が近いこともあってか、休み時間・放課後と、元気な掛け声が響いています。毎日の学校生活で、美園南中のみんなから、たくさんの元気をもらっています。

専門教科は理科で、以前にはさいたま市青少年宇宙科学館に勤務していたことがあります。理科が好きになったのは「エジソン」の本を読んでからです。話の中でてきた『実験に失敗したのではなく、うまく行かないことを発見したのだ』という、エジソンの前向きな姿に影響を受け、それをきっかけに、理科の勉強が楽しくなっていました。今でも、その失敗を恐れずに何事にも挑戦していこうという気持ちちは、私のモットーの一つです。

今後も、美園南中生が安心して学校生活をおり、生徒一人ひとりが学校教育目標を達成できるよう、全力で取り組んでまいります。ご支援・ご協力の程よろしくお願ひいたします。



飯嶋 忠 先生



齋藤 佑介 先生



佐野 圭 先生



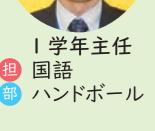
鈴木 智絵 先生



鈴木 悠 先生



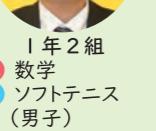
岡安 直子 先生



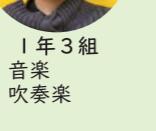
新岡 亜矢子 先生



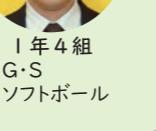
田島 巍士 先生



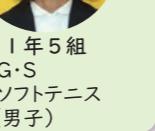
川島 向日葵 先生



横田 恭兵 先生



井原 崇耀 先生



日向 美海 先生



嶋村 淳 先生



志村 勇哉 先生



前原 敏宏 先生



白石 剣 先生



関口 拓臣 先生



田所 佑樹 先生



井上 仁美 先生



桑原 優里奈 先生



榎本 和正 先生



高橋 礼女 先生



廣田 康希 先生



布川 浩史 先生



齋藤 誠也 先生



山本 友子 先生



辻本 航希 先生



富田 ちとせ 先生



黒川 結仁 先生



田邊 由香 先生



齋藤 誠也 先生
9組 特別支援
バドミントン



山本 友子 先生
9組 特別支援
生活



辻本 航希 先生
9組 特別支援
卓球



富田 ちとせ 先生
9組 特別支援
バスケットボール
(男子)



黒川 結仁 先生
9組 特別支援
バスケットボール
(男子)



田邊 由香 先生
通級指導教室担当
担 通級指導



教務主任
谷口 拓矢 先生

教務を担当する谷口拓矢（やぐちたくや）です。教科はグローバル・スタディ、部活動は卓球部を担当します。本校勤務は5年目となりました。一昨年度までは緑学年に所属していましたが、昨年度は学校を離れ、さいたま市の長期研修教員として埼玉大学教職大学院で学ぶ機会をいただきました。専門である英語教育を中心に、学校教育全般について研修や研究を行っておりました。

久しぶりに学生の立場に戻り、「学ぶことは楽しい！」と改めて感じました。知らなかったことに出合うこと、できなかつたことができるようになること、興味・関心のあることに夢中で取り組むことは、大変の中にも楽しさや喜びがあるものです。生徒の皆さんにも、教職員、保護者、地域の方々などの多くの支えを受けながら、仲間とともに「学ぶことって楽しい！」と感じられる美園南中であってほしいと願っています。

この4月に現場復帰し、「やはり教師の仕事も楽しい！」と実感しています。直接生徒と関わる機会は限られていますが、教務の仕事を通じて、生徒が主体となる学校づくりに貢献していきたいと思います。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



大橋 基 先生

1年6組
担任
理科
剣道

島崎 優希 先生

1年7組
担任
保健体育
サッカー

春日 達也 先生

1学年副担任
担任
美術
美術

井田 志穂里 先生

1学年副担任
担任
社会
引率顧問

吉田 尚輝 先生

1学年副担任
担任
理科
陸上競技



担当教科
部活顧問

担当教科
部活顧問



平井 亮 先生

2年6組
担任
国語
文芸

瀧山 雅文 先生

2学年副担任
担任
技術・家庭
バスケットボール
(女子)

山崎 要 先生

2学年副担任
担任
数学
野球

坪川 大祐 先生

2学年副担任
担任
国語
陸上競技

崎山 なつみ 先生

養護教諭

千葉 正 さん

栄養主査



山納 純子 さん

事務主幹

松岡 遼馬 さん

事務主事

山田 美由紀 さん

業務主査

新井 佳子 先生

スクール
アシスタント

新井 妙子 先生

学校図書館司書

丹野 美香 先生

スクール
アシスタント



熊谷 美奈子 先生

スクール
ソーシャルワーカー

NUALIA,Leandro Antonio 先生

A L T

MANISAN,Jermaine Marie Sarmiento 先生

A L T

用務担当

甲斐 公司 さん

用務担当

佐々木 啓充 さん



プログラム

開会式

- ① 美園南中エクササイズ
- ② 100m走
- ③ 2人3脚リレー
- ④ 縦割り綱引き
- ⑤ 学級対抗全員リレー
- ⑥ 部活動対抗リレー
- ⑦ 男女混合選抜リレー
- ⑧ 大縄跳び

閉会式



5月23日、美園南中学校体育祭が開催されました。暑さも心配されましたが当日は薄曇りと、動きやすくとても良い体育祭日和となりました。日頃の練習の成果を発揮するべく、みんなで一致団結！仲間とたくさん笑い合い、みんなの心に残る最高の体育祭になりました。

令和7年度 美園南中 体育祭

笑勝勢(わっしょい)

～心を一つに未来へ走り抜け～

大縄跳び



学級対抗全員リレー



部活動対抗リレー



閉会式



体育祭を終えて

体育祭実行委員長 岡村 瑛



今年の体育祭は昨年度よりも早い5月に行われました。新学期が始まつてまだ間もない中でしたが、様々な方のサポートのおかげで楽しく充実した一日にすることができました。学級対抗リレーや大縄跳び、部活動対抗リレー、選抜リレーなど様々な種目を通して仲間と団結することの大切さや全員が一つの目標に全力で向かうことの素晴らしさを学びました。私にとって三年間の中で一番心に残る体育祭になりました。恵まれた天候、この日のためにたくさんの時間を割いてくれた先生方、いつも陰で見守ってくれている保護者の方々、全てに感謝し、これからも学校全体がWAとなって様々なことに取り組んでいきます。本当にありがとうございました。

縦割り綱引き



男女混合選抜リレー



開会式&美園南中エクササイズ



100m走



2人3脚リレー



PTA活動紹介

PTA総会・送別会



5月16日、令和7年度のPTA総会と送別会を開催しました。総会では昨年度のPTA活動事業・決算・会計監査の報告や、PTA会則改正案・新年度の活動事業計画案・予算案などの審議を行いました。

送別会ではとても和やかな雰囲気の中、PTA会長や校長先生をはじめ、諸先生方からご挨拶と、PTA活動にご尽力いただいた旧理事のみなさまへの花束贈呈が行われました。

令和6年度の役員のみなさま本当にありがとうございました。

地域美化活動



6月1日、6月8日に、地域美化活動を実施しました。地域美化活動は学校・保護者・自治会で協力して地域の環境美化を目指す取り組みです。6月1日は美園小学校、6月8日は各6自治会と、参加会場によって開催日や集合時間が異なりましたが、生徒・保護者がそれぞれの会場で美化活動に励みました。当日は天気もよく、美化活動日和！みんなたくさんゴミを拾っていました。

自転車安全点検



6月18日、自転車販売店のみなさまのご協力のもと、自転車通学者を対象に自転車安全点検を実施しました。ブレーキパッドの摩耗、タイヤの過剰摩耗、ベルの損傷、カゴの固定不足、スタンドのバネ欠落など安全上問題のある自転車には安全点検カードにチェックし、早めの整備を促しました。日常点検の合言葉としてブレーキ、タイヤ、ベル、サドル、ハンドル、ライトの頭文字である「ブタベルサハラ」と覚えると間違えことなく点検することができます。また、ヘルメットの着用は以前よりお願いをしていますが、一般的に3年程度で交換することが安全と言われています。自転車乗車中の事故でヘルメットをしていたら助かったかもしれない命がたくさんあること、ヘルメットの重要性についてもとても熱心に教えていただきました。

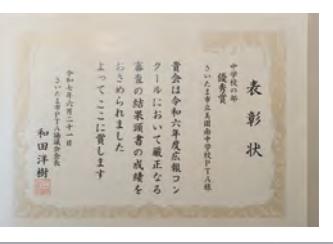
学校運営協議会



学校運営協議会(コミュニティ・スクール)とは、地域住民や保護者、教育関係者が合議体として学校運営に関わり、学校のビジョン共有や教育改善に参加する仕組みです。

6月18日、令和7年度第一回学校運営協議会が開催され、新年度の委員委嘱や学校運営方針の承認、いじめ対策に関する情報共有が行われました。これまで本校では、あいさつ運動や地域美化活動などを通じ、地域と連携した取組を重ねてきました。今後も学校と地域が協力し、子どもたちの健やかな成長を支えていきます。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

広報紙コンクール表彰式



美園南中学校PTA広報紙「希望を胸に」が令和6年度 さいたま市PTA協議会主催の広報コンクールで優秀賞に選ばれ、6月21日の同協議会総会にて令和6年度広報委員長と担当副会長で表彰式に臨みました。本校の優秀賞受賞は、令和5年に続き連続2回の快挙となります。PTAの活動を広く周知し、その効果を最大化するために広報活動は切っても切り離せない存在です。これまでに増して、皆さんにPTAの今日を届ける広報活動を続けてまいります。

修学旅行

令和7年6月10日～12日に京都・奈良方面に修学旅行に行きました。



最高の修学旅行に、いざ行かん!
修学旅行、それは生徒たちにとって
「学びに満ちた旅」
大切な友達との絆を深め、新しい経験を通して
たくさんの思い出ができました!

一人はみんなのために みんなは一つの目標のために 「ボラ活★美園南の輪」

今後、美園南中PTAでは毎年恒例イベントにおいて、ボランティア活動を募集します。

「できるときに、できることを」
みんなでつくろう生徒の安全!

ボランティア募集の主な項目

- 体育祭 (5月～6月頃)
- 自転車安全点検 (6月、11月頃)
- 大門八坂神社例祭パトロール (7月頃)
- 給食試食会 (11月頃)
- 防犯安全パトロール (通年)

※各活動の詳細は実施約1か月前に配信にて募集予定。

PTAからの配信や、
スクリーンをチェック! ✓

チャレンジスクール募集



さいたま市の「チャレンジスクール推進事業」は、土曜や放課後の学校教室を活用し、地域住民や団体と連携することで、子どもたちの自主的な学びや交流活動を支える取り組みです。中学校では試験前を中心に、平日・土日に自習50分の学習セッションを複数コマ実施しています。

学習形態は、生徒の選択によって次の三つのスタイルに分かれます。

・「質問が苦手なので
声をかけてほしい」

・「自分から質問するので
見守ってほしい」

・「自分で勉強を進められるので
声をかけないでほしい」

これらに対応し、学習アドバイザーが柔軟にサポートしています。

市内全ての市立中学校で展開されており、主に地域住民や保護者・学生が安全管理員、学習アドバイザーとして参加しています(謝金あり)。事前研修も行われ、未経験者でも安心して参加できる体制が整っています。

年度初めにお子さまに案内を配付しております。途中からの参加も可能ですので、是非、お気軽にご活用ください。また、スタッフとしての参加に興味を持たれた方は、中学校内「学校・地域連携コーディネーター」までお声がけください。